

まえがき

兵庫教育大学と大学院同窓会との共同研究論文集「学校教育コミュニティ 第8号」をお届けします。

平成29年度に受け入れた共同研究の申請は11件でした。都道府県連携推進本部会議において提出された計画書を審査委員会で審議し選考を行いました結果、6件を採択いたしました。いずれも学校教育現場を対象とした時代を反映した研究であり、成果が十分認められるものです。学校現場での教員の多忙さが話題になっています。このような中、研究に取り組みたいという現職教員の熱意がこれだけ多数のすばらしい研究成果につながっているのだと思います。

平成24年度から大学院同窓会のご好意により在学大学院生を対象とした研究費の援助をいただいています。今回も、平成29年3月の修了生が在学期間に行った研究成果が掲載されています。修了生のみならず、在学生にも本誌の存在が徐々に知られることはうれしい限りです。これらの研究成果は、まさに兵庫教育大学と大学院同窓会という組織間の共同研究に相応しいものです。

本学が輩出してきた大学院修了生数は、既に9,656名に達しています。同窓会活動の活性化のために、世代を問わず多くの修了生が関わっていただいていることは、本学が誇るべきことです。大学と同窓会の連携は、大学運営にも大きな影響を及ぼすことは申すまでもありません。今後も大学院同窓会の発展をお祈りするとともに、多くのご支援・ご協力をいただいていることに深く感謝いたします。

平成30年5月

国立大学法人 兵庫教育大学  
副学長 須田康之